

# いこいの村 平青子



題字 梅の木寮（従来型）

2012年（平成24年）4月20日発行

## 第359号

発行責任者 いこいの村聴覚言語障害センター  
所長 柴田 浩志  
編集 いこいの村編集委員会  
〒629-1242  
綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地  
TEL (0773) 46-0101  
FAX (0773) 46-0610  
<http://www.kyoto-chogen.or.jp/ikoi>

### いこいの村創立30周年記念事業

## 「花や木々に囲まれ 美しい いこいの村に」



いこいの村聴覚言語障害セ

ンターは今年創立30周年を迎えます。記念事業の一環として、いこいの村周辺の修景整備をすすめてまいります。

この事業の皮切りの一つ、地元の皆様にとって思い出深い、現在いこいの村の建つ元口上林小学校の運動場までの桜並木の復元を計画しました。

このたび、十倉名畑町自治会様の推薦を受け、綾部市みどり公社「創造の樹」交付事業で桜苗木を一五本いただくことができました。

三月二十五日、その苗木を法人後援会口上林世話人会の皆様へ植樹していただきました。一〇年、二〇年後には、地元の皆様といこいの村との交流の道として美しい桜並木がよみがえります。

今後の修景整備にも、多くの皆様のご支援をよろしくお願いたします。

（三〇周年プロジェクト担当）

みんなで作って選んで食べて！  
《ケーキ祭》



「まあきれいだ、どこかのホテルみたいやな」  
「どれもこれもおいしそうで選ぶん迷うわ」  
「楽しそうな利用者の声と共に、部屋中に広がる甘い香り・・・」

綾部東部デイサービスセンターでは、選べる複数献立、ちらし寿司づくり、鍋を楽しむ会、初釜など、食に関係した行事や取り組みを力を入れています。毎回多くの利用者に好評をいただいています。が、「今までにない変わったことをしてみたい」という利用者からのリクエストを取り入れ、「作る楽しみ・選ぶ楽しみ・食べる楽しみ、この3つの楽しみを皆で味わおう！」と、今回のケーキ祭が生まれました。

当日、お迎えに上がる時から皆さん上機嫌。「今日はなあ、きばって作ろうと思ってエプロンを持ってきたんや」  
「私はゼリーの作り方を娘に聞いてきたで」

事前にフルーツゼリーと、わらび餅(きなこ・抹茶)を自分たちで作る話をしていたので、それに準備をしてこられたのです。

その意気込みや、皆さんがこの日を楽しみにされていたことを知り、大変うれしく思いました。

ケーキ祭が始まると、皆さんいっせいに皿を持ち、

「とりあえず一つずつ食べてみようか」  
と、全種類を取られる方、「お皿は一つしか使った

らあかんのか？」と聞かれ、その方のお皿を見ると、すでに山盛りだったり・・・。  
中でも一番人気は、調理員が注文を聞き、目の前で作るパフェでした。  
「アイスを多めにしてよ」  
「私は苺をいっぱい入れて」  
と次々に注文して、自分好みのパフェを手にしてニッコリ笑顔。



「どれから食べよかなあ」  
「これおいしいのに取って来んかったんか。職員さんに持ってきてもらいな」

「甘いもん食べたら幸せになるなあ」  
「帰ったら孫に自慢するわ」  
「こんな楽しいこと、またしてほしいわ」  
などの会話も弾み、皆さん本当に本当に楽しんで食べておられました。



心も体も満腹になって笑顔があふれ、利用者も職員も充実したケーキ祭り。

これから皆さんにお喜びいただける取り組みをどんどん企画しますので、ぜひデイサービスにいらしてください。

(高齢福祉部)

デイサービス係

吉井 未央

私たちのねがいを  
届けよう

「1人暮らしをしたい」「働きたい」「家に帰って家族と暮らしたい」人として当たり前前の暮らしへの思いを実現させようと、今年も国会請願署名活動に取り組みました。障害者自立支援法を抜本的に廃止して新法を作ってほしいと、意思統一しました。二月、寒い中を仲間と一緒に地域の方々の自宅へ署名のお願いに回りました。地域の皆様を始め家族、職員、多くの方々から署名・募金にご協力いただきました。

これからも暖かいご支援をよろしく願います。  
(栗の木寮)



# 健康の豆知識



長い冬が終わり、ふゆしゃへ

春の訪れを感じられるようになり  
なりました。今年は、積雪も  
多く、暖かくなったと思えば、  
また雪が降ったりして体調を  
崩される方も多かったのでは  
ないでしょうか。

冬と言えば、インフルエン  
ザや腸がぜ、脳卒中などが連  
想されますが、案外多いのが  
骨折です。



骨折は、なぜ多いのか？

## ① 骨がへたれ・積雪

動きが鈍くなる、転倒しやす  
いからいけず。

## ② 日光に当たらない

カルシウムの吸収に欠かせ  
ないビタミンDが不足するか  
らです。日光に当たることで  
ビタミンDが生成されます。

## ③ 運動・感覚機能の衰え

部屋に閉じこもりがちで、  
じっとしていることが増える  
ためです。少しの段差でもつ  
まずきやすくなります。

さあ、春になりました！

春の天候は不安定。気温や  
気圧の変化についていける体  
づくりをしましょう。

## ① 太陽の光を浴びよう

いくら寝ても眠い、だるい  
と言ったことも体内リズムの  
乱れが原因です。太陽の光を  
浴びることで整えていくこと  
が大切です。



## ② 部屋から出てウォーキング、ストレッチ

冬の寒さで縮まり固くな  
っていた体も気温の上昇と共  
にゆるみ始めます。

この変化についていけない  
と節々がギシギシし、コリや  
痛み、だるさの原因になりま  
す。

また、この時期の運動不足  
は夏の不調にもつながります。  
適度な運動で体を柔軟にする  
ことが大事です。

天気の良い日には、ちょっ  
とそこまで散歩して、春の日  
差しや香りを感じましょう！

(施設第二福祉部 医務係)

森 智里



いこいの村  
聴覚言語障害センター  
所長 柴田 浩志

## たからの里で交流促進

日本財団の助成を受けて、  
改修事業を進めてきた「たか  
らの里」が四月にオープンし  
ました。新設した焼き窯から  
は香ばしいパンの香りが漂い  
ます。また、園庭にあったア  
スレチックの木材は、温もり  
のある手作りのテーブルとい  
すに活用されています。窯焼  
きパンの販売は、当面週二回  
いこいの村で行われるほか、  
バザーや施設見学等の団体か  
らご注文があれば随時行いま  
す。また、「たからの里」には  
都市農村交流などを行ってい  
る、綾部かんばやし里体験  
推進協議会の事務局も設置さ  
れます。栗の木寮の仲間の労  
働の場のみならず、さまざま  
な人々の交流を促進する場と  
して「たからの里」がスター  
トしました。

ろうあ者大会参加者も来訪

今年は六月に、第六十回全



国ろうあ者大会が京都で開催  
され、大会後のオフショナ  
ルツアーとして参加者が「たか  
らの里」で交流します。また、  
例年開催される法人後援会主  
催のホタル観賞会や、いこい  
の村創設三〇周年記念集会の  
参加者もお迎えする予定です。  
「ひとりぼっちのろうあ者を  
なくそう」を合言葉に始まっ  
たろうあ運動は、難聴者、吃  
音者、そして高齢者など孤立  
しがちな人々と手を取り合い、  
いこいの村建設を進めてきま  
した。そして、今回新たな労  
働、交流促進施設「たからの  
里」が完成し、一層多くの方  
をお迎えして、交流ができる  
ようになりました。

おいしいパンとコーヒーを  
食べながら、かんばやしの豊  
かな自然をお楽しみください。  
ご来館をお待ちしています。

# ありがとうございました



☆☆

### ◆後援会 ご入会・ご継続 今後の掲載は3月1日～3月31日受付分です。

井上 みち子 様	綾部市佃町	新
松本 初子 様	京都市	継
上田 晴司 様	奈良県	継
丹後 悦子 様	綾部市寺町	継
四方 清 様	綾部市睦合町	継
渡邊 利雄 様	綾部市睦合町	継
木下 久子 様	綾部市佃町	継
岩鼻 心ゆこ 様	綾部市睦寄町	継
九後 寛次 様	綾部市東山町	継
森津 三郎 様	綾部市十倉名畑家町	継
谷田 典夫 様	綾部市味方町	継
椋本 泰江 様	舞鶴市	継
小林 美智子 様	京都市	継
熊内 芳子 様	綾部市睦寄町	継
森津 雪枝 様	舞鶴市	継

### 5 月在宅サービスの予定



#### ☆ デイサービスの予定

町区名	口上林 全域	中上林 2班	中上林 1班	奥上林 全域	山家 全域	土曜 デイ
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
休	7	8	9	10	11	12
休	14	15	16	17	18	19
休	21	22	23	24	25	26
休	28	29	30	31		

- ☆ 耳の相談日 16日
- ☆ 散髪の日 5日、12日、19日、26日
- ☆ 配食サービス 月～土曜日(山家・口上林地帯対象)



(新・新規入会・継-継続)  
◆「後援会」はいこいの村で現金受付させていただいた方のみの掲載です。  
現金振込・自動引落の方は京都聴言ニュースに掲載させていただいております。

◆ご寄付 (1,000円以上 順不同)

参田 秋子 様	綾部市多田町	200,000円
とり安 様	京都市	鶏肉他
迫沼 玉枝 様	綾部市故屋岡町	30,000円・オムツ
吉田 明治 様	綾部市井根町	おぼん

今後の掲載は3月1日～3月31日受付分です。

### ◆職員の動き

- 【採用】**
- ★総務部 給食係  
小川 英敏 小島 裕也
  - ★施設第一福祉部 生活係  
橋本 雅子
  - ★施設第二福祉部 生活第1係  
岡本 耕平 荒井 大紀
  - ★施設第二福祉部 生活第2係  
伊藤 冬美 岡山 里美  
坂田 靖士 川野 真紀
  - ★地域福祉部 聴言支援係・福知山市(天田)  
村上 菜穂子
  - ★地域福祉部 聴言支援係・舞鶴市  
古高 春美
  - ★高齢福祉部 デイサービス係  
志田 智美
- 【退職】**
- ★総務部総務係  
衣川 和弥
  - ★施設第一福祉部 支援係  
山田 華子 金子 利枝 太田 肇
  - ★施設第二福祉部 生活第1係  
相見 友香子 桜井 幸子
  - ★施設第二福祉部 生活第2係  
南谷 樹彦 松村 悟 森本 幸
  - ★高齢福祉部 デイサービス係  
阪根 美由紀
  - ★地域福祉部聴言支援係・与謝郡  
鈴木 明美 中江 優子

### 【異動】 <>は、旧所属

- ★総務部  
(部長)岩本 幸子<高齢福祉部>
- ★総務部 給食係  
吉川 史織<施設第二福祉部生活第2係>
- ★施設第一福祉部  
(部長)木村 公之<地域福祉部聴言支援係・舞鶴市>
- ★施設第一福祉部 生活係  
宮嶋 理絵<施設第二福祉部医務係>
- ★施設第二福祉部 生活第1係  
永井 千鶴<施設第二福祉部生活第2係>  
舟木 務 <京都市聴覚言語障害センター>
- ★施設第二福祉部 生活第2係  
中原 万知<高齢福祉部デイサービス係>  
前川 裕紀<施設第二福祉部生活第1係>
- ★施設第二福祉部医務係  
藤田 二美子<地域福祉部聴言支援係・福知山市(天田)>
- >
- ★施設第二福祉部相談・支援係  
(主任)四方 美実<施設第二福祉部相談・支援係>  
土井 崇寛<高齢福祉部介護支援係>
- ★地域福祉部聴言支援係・与謝郡  
(主任)滝野 稔 <総務部>
- ★地域福祉部聴言支援係・舞鶴市  
今西 和弘<地域福祉部聴言支援係・京丹後市>
- ★地域福祉部聴言支援係・京丹後市  
笹田 大輔<施設第二福祉部生活第2係>
- ★高齢福祉部 デイサービス係  
菅井 奈津子<施設第一福祉部生活係>
- ★高齢福祉部介護支援係  
吉田 正和<施設第一福祉部作業係>
- ★高齢福祉部 グループホーム係  
(主任)川崎 史生<高齢福祉部グループホーム係>  
東 ゆか <施設第二福祉部生活第1係>
- ★京都市聴言センター  
黒田 卓也<地域福祉部聴言支援係・与謝郡>

